

人事異動のお知らせ

【秋田県】(4月1日付)

産業労働部(商工関係)の転入出者は次のとおりです。

《転入》()は前職、〈 〉は派遣 敬称略

◎産業労働部

- 産業労働部部長待遇(兼)東京事務所長
(企画振興部次長) 鈴木 長彦
- 産業技術センター所長
(産業技術総合研究センター所長(兼)高度技術研究所長) 齋藤 昭則
- 産業労働部次長(産業政策課長) 佐々木定男
- 産業労働部参事(兼)公営企業課長(公営企業課長)
大野 佑司
- 産業技術センター副所長(兼)電子光応用開発部長
(産業技術総合研究センター工業技術センター所長) 鎌田 悟
- 産業労働部課長待遇(活性化センター)
(産業技術総合研究センター総務管理部長) 伊藤 明光
- 産業政策課長(鹿角地域振興局総務企画部長) 工藤 敏弘
- 産業政策課政策監
(山本地域振興局総務企画部地域企画課長) 永田 徹
- 地域産業振興課政策監(産業労働部課長待遇) 高橋 徹
- 産業集積課長(秘書課政策監) 水澤 聡
- 商業貿易課貿易振興監(観光課韓国交流推進監) 猿橋 進
- 観光課政策監(県民文化政策課主幹) 信田 隆善
- 資源エネルギー産業課長
(市町村課県市町村協働推進監) 三浦 泰茂
- 公営企業課政策監(産業労働部課長待遇) 柴田 健
- 産業技術センター総務管理部長
(産業政策課総合調整主幹) 金 善則
- 産業技術センター技術イノベーション部長
(産業技術総合研究センター経営企画部長) 山脇 康平
- 産業技術センター素形材プロセス開発部長
(産業技術総合研究センター工業技術センター次長) 進藤 亮悦
- 産業技術センター先端機能素子開発部長
(産業技術総合研究センター高度技術研究所次長) 有明 順
- 産業技術センター先端機能素子開発部主席研究員
(産業技術総合研究センター高度技術研究所主席研究員) 山川 清志

◎産業政策課

- 総合調整主幹(公営企業課総合調整主幹) 能美 朋也
- 主幹(産業政策課副主幹) 市川 道子
- 副主幹(産業政策課主査) 小松 鋼紀
- 副主幹(信用保証協会)(建設管理課副主幹) 佐々木 琢
- 主査(秋田地域振興局農林部主査) 土門久仁子
- 主査(秋田地域振興局農林部主査) 梅田 浩彰
- 主査(東京事務所企画政策課主査) 菅原 和房
- 主査(秋田地域振興局総務企画部主査) 小野寺智康
- 主査(名古屋事務所主査) 鈴木 隆史

◎地域産業振興課

- 主幹(地域産業振興課副主幹(活性化センター)) 保坂 一仁
- 主幹(活性化センター)
(産業技術総合研究センター高度技術研究所上席研究員) 千葉さおり
- 副主幹(産業政策課副主幹) 石川 定人
- 副主幹(地域産業振興課副主幹(活性化センター)) 佐藤 良知
- 副主幹(産業集積課副主幹) 工藤 千里
- 副主幹(地域産業振興課副主幹(活性化センター)) 熊谷 仁志
- 副主幹(地域産業振興課副主幹(活性化センター)) 進藤 啓介
- 副主幹(観光課副主幹) 菊地 拓
- 副主幹(東京事務所企画政策課副主幹) 三浦 均
- 主査(地域産業振興課主任) 高橋 晃
- 主査(企業立地事務所主査) 高坂 聡
- 主査(地域産業振興課主査(活性化センター)) 小玉 博樹
- 主査(地域産業振興課主査(活性化センター)) 富樫 啓悦
- 主査(温暖化対策課主査) 山平 路春

- 主査(地域産業振興課主査(活性化センター)) 秩父 慎吾
- 主査(産業政策課主査) 佐々木太樹也
- 主任(地域産業振興課主任(活性化センター)) 佐藤 真也
- 主任(市町村課主任) 今野 武俊
- 主任(建設管理課主任) 佐藤 春樹
- 主任(調査統計課主任) 佐々木優誠
- 主任(学術振興課主任) 三浦 潤
- 主事(秋田地域振興局県税部主事) 村井 祐二

◎商業貿易課

- 主幹(商業貿易課副主幹) 畠山 智
- 主査(商業貿易課主任) 進藤 勝俊
- 主査(東京事務所企画政策課主査) 加藤 淳弥
- 主任(学術振興課主任) 田中 洋之

◎食品産業課

- 副主幹(食品産業課主査) 辻田 豊英
- 副主幹(秘書課副主幹) 菅生 淑子
- 主任(総務課主任) 松岡 大介

◎雇用労働政策課

- 副主幹(秋田労働局) 西村 吉隆
- 主任(北秋田地域振興局総務企画部主事) 小野 雅志
- 主任(消費生活室主任) 菅原 泰子
- 主任(青森県)(雇用労働政策課主任) 篠原 学
- 主任(ふるさと定住機構)(農林政策課主任) 松倉 和美

《転出》〈 〉は派遣

敬称略

◎産業経済労働部

- 会計管理者(兼)出納局長 斉藤 俊高
- 監査委員事務局監査第一課長 佐々木浩二
- 学術国際局課長待遇(秋田産学官ネットワーク)
永田 新
- 少子化対策局少子化対策推進監 鈴木 和朗
- 由利地域振興局総務企画部長 山口 武秀
- 北秋田地域振興局総務企画部長 飯塚 正範
- 総務事務センター長 藤井 孝志
- 鹿角地域振興局総務企画部長 金田 恵
- イメージアップ戦略推進室長 成田 光明

◎産業政策課

- 財政課副主幹 神部 秀行
- 産業集積課副主幹 松井 信光
- 総合政策課副主幹 齊藤 大幸
- 県民文化政策課副主幹 高橋 勝則
- 総務課主査 加藤 慶美
- 能代港湾事務所主査 安田 友也
- 教育委員会主任(勤務地：秋田市) 鈴木 秀隆
- 自治研修所主任 三浦 篤

◎地域産業振興課

- 千秋学園副主幹 菊地 博明
- 地域活力創造課副主幹 島本 格
- 産業技術センター技術イノベーション部主任研究員
千葉 隆
- 仙北地域振興局農林部主査 阿部 秀樹
- 鹿角地域振興局農林部主査 成田 斉
- 秋田地域振興局建設部主査 西村 淳一
- 南児童相談所主査 山中 公伸
- 市町村課主査(潟上市) 長谷部達也
- 名古屋事務所主査(トヨタ自動車) 干場 達和

◎商業貿易課

- 人事課主査(秋田市) 石山 聡
- 東京事務所企画政策課主査(N Y K) 土谷 聡
- 人事課主事 三浦 久人
- 由利地域振興局総務企画部主事 戸嶋 悦子

◎食品産業課

- 環境整備課副主幹 水澤 里利
- 県民文化政策課主任 佐藤伸太郎
- 人事課主査(鹿角市) 佐藤 博隆

◎雇用労働政策課

- 秋田技術専門校主査 小倉 千春
- 秋田労働局復帰 信太 浩信
- 教育委員会復帰 大淵 亮
- 教育委員会主任(勤務地：横手市) 佐藤 茂
- 県民文化政策課主任 高橋 浩樹
- 建設交通政策課主任 松田知江美

- 事業振興部商業振興課主任(総務企画課主任) 芳賀 洋子
- 調査部調査広報課主任(商業振興課主任) 日時 均
- 事業振興部商業振興課主任(工業振興課主任) 鈴木 実
- 事業振興部工業振興課主任(調査広報課主任) 谷口 秀明
- 事業振興部商業振興課主任(商業振興課主事) 山本 繁広

■役員退任及び参与就任のお知らせ

◎高橋光男専務理事が3月31日をもって退任致しました。

高橋氏は、平成20年5月から専従の専務理事として務められ、本会の発展に大いに貢献されました。

高橋氏の今後のご健勝をお祈り申し上げます。

【秋田県中小企業団体中央会】(4月1日付)

- ()内は前職
- 事務局次長(事業振興部長) 加藤 貢
 - 事業振興部長兼工業振興課長(工業振興課長) 畠山 頼仁
 - 調査部長兼調査広報課長(商業振興課長) 本間 昭彦
 - 事業振興部商業振興課長(調査広報課長) 佐藤 郁夫
 - 調査部調査広報課上席主幹(商業振興課主幹) 吉田 誠樹
 - 事業振興部工業振興課上席主幹(工業振興課主幹) 堀井 清一
 - 事業振興部大館支所長(工業振興課主査) 藤田 実
 - 事業振興部工業振興課課長補佐(大館支所長) 齋藤 典昭
 - 総務部総務企画課課長補佐(調査広報課課長補佐) 堀江 哉子

◎4月1日付で高橋清悦氏が就任致しました。

参与 高橋 清悦

高橋氏は、秋田県農林水産部次長、農林水産技術センター所長、出納局会計管理者兼出納局長を歴任され、平成23年3月31日に退職されました。



組合ティールーム

秋田たばこ販売協同組合

理事長 原田 啓 藏 さん



—趣味は何ですか？

写真です。初めてカメラを手にしたのは小学校4年生のときです。写真を撮るだけでなく、当時から、現像・焼き付け・引き伸ばしを全て自分するのが楽しみでした。暗室で、自分が撮った画像がだんだん浮き出してくるときの感動は何とも言えません。デジカメになって暗室での作業もなくなりましたが、カメラはいつも持ち歩いています。保存したいと思う風景や、集落の家など、記録写真を撮るのが好きです。

—座右の銘は何ですか？

出会いの一瞬一瞬を大切に「一期一会」と、中学生の頃に恩師が話してくれた「青は藍より出でて藍より青し」も好きな言葉です。

—業界としての要望をお聞かせください。

未成年者の喫煙防止対策や女性部員を中心に実施している清掃活動など、社会貢献を積極的に行っていますが、健康面への影響等悪い面ばかりが強調されています。税収への寄与等も評価して頂き、零細小売店への支援をお願いしたい。

—理事長として今後の抱負をお聞かせください。

タスポやたばこの値上げの影響は一段落しましたが、今は組合の方向付けが難しい時期です。消費人口の減少などで、たばこ小売店に限らず、大型店でさえも大変な時かと思えます。古来から、日本の文化は助け合いを基本にしていますが、全ての業界に閉塞感が漂っているこの状況で、組合組織が元気を取り戻し活力を生み出すには、異業種間の交流を深めることで、各組合間の交流を促進していくしかないと思えます。